

校長室だより

第17号



平成30年3月1日

津市立榊原小学校



「教育活動に関するアンケート」の集計結果報告

6年生は卒業間近、最後の学校生活を楽しんでいます。さて、2学期末、保護者の皆さまには、教育活動に関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。集計の結果は下記のようになり、23日の学校関係者評価委員会でも、ご意見をいただきましたのでご報告させていただきます。

保護者アンケート集計(全校) 数字は%

〔1 そう思う 2 だいたいそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない 5 わからない〕

	項 目	1+2	3+4
1	子どもの個性やよさが伸びてきている	89.5	5.3
2	学校は教育方針や教育活動についてよくわかる	84.2	14.0
3	子どもは地域のことをよく学習している	98.2	1.8
4	家庭や地域にいて、必要な学校の情報がよくわかる	87.7	7.0
5	子どもの学校での様子が分かり、必要なときに相談できる。	84.2	15.8
6	保護者や地域の意見・要望が学校に伝わっている	82.5	12.3
7	子どもは授業内容を理解している	84.2	12.3
8	子どもは楽しく学校に通っている	94.7	5.3
9	子どもはいじめが起きないように互いのことを考えて生活している	94.7	3.5
10	子どもは基本的な生活習慣が身についてきている	87.7	10.5
11	子どもは、善悪の判断力、社会的なルール等が身についてきている	89.5	7.0
12	子どもは学校で安全や危機に対応する力がついてきている	87.7	12.3
13	子どもは課題を乗り越えようとする力がついてきている	80.7	19.3

 昨年度よりも向上した項目

【成果と課題】

・質問項目（1）「子どもの個性やよさが伸びてきている」の肯定評価は 4%上回りました。あらゆる教育活動を通して、学力アップだけでなく、子どもの自尊感情を高め、自分らしく生きることはすばらしいことであることを実感させたいと思います。

・質問項目（3）「子どもは地域のことをよく学習している」、（4）「家庭や地域にい

て、必要な学校の情報がよくわかる」、(6)「保護者や地域の意見・要望が学校に伝わっている」の肯定評価は昨年より上回りました。校長室だよりや学年だよりだけではなく、家庭訪問や連絡帳でのお知らせなどを通して子どもたちの学校生活の様子を直接お伝えする機会を増やしてきた成果だと考えています。今後も情報発信と受信を大切にしていきたいと思います。

・質問項目(7)「子どもは授業内容を理解している」の肯定評価 84.2%で、昨年より6.7%下回りました。少人数の学校の特色をいかして、基礎・基本の定着を図り個に応じた学習指導など、きめ細やかな指導を充実していきたいと思います。今後、行事の見直し、授業時数をさらに確保するとともに、学力向上のための授業内容の充実や児童への支援体制についての改善を図りながら取り組んでいきたいと考えています。

・質問項目(8)「子どもは楽しく通っている」(9)「子どもはいじめが起きないように互いのことを考えて生活している」の肯定評価は昨年と比べやや上回りましたが、今後も「いじめ問題」については、本校の教育目標の大きな柱として捉え、教育活動のあらゆる機会を通して、仲間づくりに取り組んでいきたいと考えています。

・質問項目(12)「子どもは学校で安全や危機に対応する力がついてきている」の肯定評価は昨年より少し上回りました。交通安全教室や避難訓練を通して、安全意識や防災意識が高まったと言えます。子どもたちの登下校の安全対策については、登校指導や榊原地区部会・見守り隊の方と連携しながら、万全の策を講じていきたいと考えています。

・質問項目(13)「子どもは課題を乗り越えようとする力がついてきている」の肯定評価 80.7%で、乗り越えられないと感じている人もいます。子どもたちに様々な体験活動の機会を与えて、コミュニケーション力や課題解決力を育てていきたいと考えています。

最後に、児童アンケートからは、多くのお子さんが「友だちと楽しい生活をしている」「学校は楽しい」「授業はよくわかる」「休み時間は楽しい」と答えてくれていますが、「そう思わない」お子さんもいます。子どもたち一人一人を大切にしたりきめ細かな指導や人権教育を通して仲間づくりに取り組み、これから今まで以上に、子どもたち一人一人としっかりと向き合い、教師と子どもの「絆」をより深めていきたいと考えています。これからも保護者・地域の皆さまからのご意見を大切にしながら、次年度の教育活動にいかしていきたいと思います。